



CHO CD Feed Medium (Item No. ASFFEED2)

本組成の特徴

- 成分が既知（Chemically-defined）であり、かつ動物由来成分を含みません。
- 加水分解物などの組成が不明な成分を含みません。
- 成長因子類などのタンパク質を含みません。
- L-グルタミン源を含みません。
- D-グルコースを含みません。フィードに D-グルコースを添加する場合、フィード条件に合わせて 70~100 g/L での添加を推奨しております。

液体培地の調製方法

1. 本品パウチの全量（22.0 g）を 140 mL の細胞培養グレードの水（室温）に加えます。
2. 少量の細胞培養グレードの水をパウチに入れ、パウチに残った本品を 1 . にすぎ込みます
3. 約 60 分撹拌します。
4. 8 N NaOH にて pH を 6.6~6.8 に調整し、本品が完全に溶解するまで pH を 6.6~6.8 に維持します（本品の溶解に伴い、徐々に pH が低下します）。
5. 必要に応じて 14~20 g の D-グルコースを添加し、完全に溶解するまで撹拌します。
6. 細胞培養グレードの水にて最終容量を 200 mL に調整し、均一になるまで撹拌します。
7. 0.2~0.22 μ m 孔径のフィルターを用いてろ過滅菌します。
8. 使用まで冷蔵（2~8℃）保管します。液体調製後 1 ヶ月以内にご使用ください。

推奨フィード条件

- 培養開始時の培養液量を 100%（v/v）と規定します。
- 培養 3 日目もしくは 4 日目から 1 日置きに 2~6%（v/v）の本フィード培地を添加します。
（最初のご検討では培養 4, 6, 8, 10, 12 日目に 4% 添加を基本条件として推奨しております）
- 培養中の D-グルコース濃度を適切に管理するため、必要に応じて D-グルコース濃縮液を別途添加ください。

粉体培地保管条件

- 使用まで冷蔵（2~8℃）かつ暗所にて高い湿度を避けて保管ください。

用途

- 本製品は研究用途に使用される培地です。それ以外の目的には使用しないでください。
*製造へのご使用につきましては、下記までお問い合わせください。

味の素ヘルシーサプライ株式会社

アミノ酸営業本部 営業部 医薬・バイオグループ
〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目 19 番 8 号
TEL: 03-3563-7577 FAX: 03-3535-3687



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル
URL: <http://www.cosmobio.co.jp/>

● 営業部（お問い合わせ）
TEL: (03) 5632-9610 FAX: (03) 5632-9619
TEL: (03) 5632-9620